

プラスペース

| 表示名称      | 配合目的   | 成分説明  |
|-----------|--------|---|
| 水(ビーワン支給) | 基剤     |   |
| ツルグミエキス   | 保湿剤    |   |
| エタノール     | 溶剤・防腐剤 | わずかに特有の芳香がある。無色透明な液体。化粧品においては、各種素材を溶解する性質があるので溶剤として多用される。また、清浄、防腐、収れん、可溶化、乾燥促進などの目的でも配合される。   |
| 酸化チタン     | トリニティー | イルメナイト鉱を原料として、酸処理後、抽出などを行い製造される白色顔料である。皮膜力、着色力に優れ、紫外線遮断作用は微粒子化でより高くなり、サンスクリーン剤の主役である。皮膚に対し収斂性がなく、生理的に不活性である。酸化チタンは重要な原料として多用されているが、更に物性を向上させるために表面をケイ酸や酸化アルミニウムなどで処理したものが使用されている。白色顔料としてクリーム、乳液、メイクアップ製品に広く使用され、紫外線遮断剤として日焼け止めクリームに使用される。                       |
| リン酸Ca     | トリニティー | リン酸カルシウムは自然界の動植物のあらゆる細胞組織、器管等の中にあってその生命体維持にかかわり、ことに我々人間一人の骨格の中には1.9kg～2.4kgが含まれているといわれます。   |
| シクロデキストリン | トリニティー | 約1世紀前に発見された特異な包接機能により注目された。シクロデキストリン生成酵素でデンプンを分解して得られる環状デキストリンで、白色の結晶または結晶性の粉末で無臭である。環状構造をしているため、その分子空洞内に香料や油性の成分など種々の物質を取り込む性質がある。揮発性物質の安定化、酸化、光分解性物質の保護、水不溶性物質の乳化などの物性改善効果を示す。分子カプセルとしての応用研究がされており、今後の応用製品が期待される。   |
| シルク       | トリニティー | 蚕の絹繊維を構成するたんぱく質であるフィブロインの粉末である。白色または灰白色の粉末で、僅かに特異なおいがある。皮膚や毛髪に対して高い親和性をもっている。シルクのもつ滑らかな肌触り、色調、光沢などが使用感を改善し、皮膚に対する柔軟性、保湿性を向上させる。石けん、シャンプー、リンス、頭髪用化粧品など幅広く利用されている。  |
| セルロースガム   | 増粘剤    | 別名は繊維素グリコール酸ナトリウム、略称CMCと呼ばれる水溶性セルロース誘導体の一種である。白色、無味、無臭の粉末、粒または繊維状である。皮膚刺激、感触刺激、感作作用はなく、無害である。親水性、溶液の高粘性、フィルム形成能、保護コロイド性、接着性などの点で優れた性能があり、ローション、乳液、クリームなどの粘度調整、乳化安定剤として用いられている。また、無機粉末類の懸濁剤としてファンデーション、乳液などに用いる。シャンプーの粘度調整、泡の安定性を増加させる。更に、コンパクトパウダー、コンバクトルージュの粘結 |
| メチルパラベン   | 防腐剤    | 別名、パラオキシ安息香酸エステル。化粧品用の防腐剤としてはほとんどの商品群に使用されている。無色の結晶または白色の結晶性結晶性粉末で匂いはないが、またはわずかに匂いがある。パラオキシ安息香酸の抗菌作用は、その酸に比べて静菌作用が強く、非常に広範囲の微生物に有効である。サリチル酸や安息香酸に比べてはるかに毒性が低く、また皮膚刺激や過敏症なども少ないとされている。(パラベン単体での安全性は確認されている。)   |